

六月定例会一般質問(抜粋) 小中一貫教育導入―学校行事や部活動などへの配慮を



中島 宏議員

新学習指導要領の実施や本市の小中一貫教育導入により、授業時数が増える。授業時数を増やすことも必要だが、学校行事や部活動などの時間が削減されないよう配慮することも重要である。授業時数の確保について、教育長の見解を伺う。

用などについても検討する必要がある。各学校の実態に応じた授業日の設定が求められることから、学校の意見を十分に踏まえた上で教育活動全体の時間を確保する方策を検討していく。

環境行政について
再生可能エネルギーについて
環境創造基金の活用について
一般廃棄物処理基本計画について
教育行政について
小中一貫教育について
モデル地域学校園のこれまでの検証について
小中一貫教育の導入時期について
正規教師の配置について
児童生徒の交流について

六月定例会一般質問(抜粋) 環境保全協定の締結を指導要綱に盛り込むべき



小林紀夫議員

「廃棄物処理に関する指導要綱」の見直しにあたり、工業団地等への産業廃棄物処理施設の設置を一律に規制しない形で、人口密集地に隣接する工業団地に施設を設置する場合、環境保全協定の締結を要綱に規定すべきと考えるが、見解を伺う。

くことが重要。人口密集地に隣接する工業団地の一定の区域に施設設置を計画する場合、一律ではなく、廃棄物処理施設の種類を定めて地元自治会との環境保全協定の締結を義務付ける方向で、指導要綱の見直しに早期に取り組んでいく。

関する方針について
中心市街地活性化について
安全で安心なまちづくりについて
環境行政について
レジ袋の削減について
教育行政について
県費負担教職員の人事権の移譲について
情報モラルの育成について
論語教育の導入について
地元の偉人の言葉の朗読について
蒲生君平の顕彰について

六月定例会一般質問(抜粋) 部活動指導環境の整備など、課題解決の取組を



横松盛人議員

平成21年4月に策定した本市独自の部活動推進計画「うつのみや部活動いきいきプラン」を推進していく上で、部活動顧問教員の指導環境の整備や大会会場の確保など数多くの課題をどのように解決しようとしているのか、見解を伺う。

部活動顧問教員の指導環境の整備や大会会場の確保などについては、引き続き、課題解決に向けて取り組んでいく。

まちづくりについて
中小企業支援について
市政及び市民情報の電波放送利用について
教職員評価制度の教職員と管理職の相互評価について
史跡整備について
がん対策について
女性特有のがん対策について
がん検診の受診率向上について
若年無業者の就業支援策について

六月定例会一般質問(抜粋) 地域資源を活かした、上河内の地域振興策を



山田孝英議員

上河内地域とさくら市の観光資源などを活かし、誘客増加などの地域振興策を図るべきと考えるが、さくら市との広域連携の現状と方針について伺う。

その他の質問項目
市長の政治姿勢について
地域主権について
マヌカウ市との姉妹都市交流への対応について
主要地方道藤原宇都宮線について
スマートインターチェンジの早期整備について
中里原土地区画整理事業の今後の方針について
計画行政システムにおける民意の反映について
収納率の向上策について
環境行政について

草木類の資源化やレアメタルの回収について
5種¹³分別の評価について
低周波音被害について
「障がい者アート作品コンクール」の実施について
教育行政について
小1プロブレムの本市の現状について
学校におけるインターネッツの活用について
学校図書館の蔵書の充実について
学校事務の効率化の推進について